

## はじめに

2014年は、「今年の漢字」で「税」が選ばれたように、4月の消費税増税により国内経済は大きく落ち込む状況でした。

情報機器関連の動向としては、スマートウォッチと呼ばれる腕時計タイプのウェアラブル端末が注目を集めました。特に「Apple Watch」の発表により、より注目を浴びることとなりました。また、各社よりメガネタイプのディスプレイも発表され、かつてSFの世界であったウェアラブル端末がいよいよ現実になりつつあります。スマートフォンやタブレットが個人用途から業務用途にも使われ始めたように、ウェアラブル端末も数年後には業務用途においても普及していくと予想されます。

技術調査専門委員会は、協会事業に関連する技術調査を主な業務としており、「当産業協会会員各社の大きなビジネス領域を占める画像技術とそれを取り巻くハードウェア・ソフトウェア技術に関する先端技術の調査・検討を行ない、広く会員各社に紹介し、技術の向上に寄与する」ことを基本方針として活動を行いました。本報告書では、その活動を報告します。

本年度は、説明会を1件、現地調査を2件実施しました。

説明会としては、モバイル機器からの印刷の標準規格化を推進する会員制非営利団体「Mopria Alliance」について、現状の活動状況の説明会を実施しました。今後、どのようなモバイル機器からでも、あらゆるプリンターでの印刷が可能な環境が実現されてくると思われます。

現地調査としては、インターネットの発展を通じたワークスタイルの革新を提唱する「シスコシステムズ大阪オフィス」と、最先端技術の研究開発に取り組んでいる「奈良先端科学技術大学院大学」の見学会を実施しました。

説明会、現地調査ともに有益な情報を得ることができ、参加された方々の今後に十分役立てたのではないかと考えております

技術動向については、プロダクションプリンター、オフィス機器、産業用プリンターとして用途により分類し、その技術関連の動向をまとめました。

本年度の報告書も、会員各社の皆様に広くご活用いただき、今後の会員各社の更なる発展に寄与できれば幸いです。

最後に、お忙しい中活動にご協力いただいた、会員各社、説明会説明者の皆様、現地調査の関係の皆様、ならびに当専門委員会委員、事務局の皆様には、心より感謝申し上げます。

2015年6月

技術委員会 技術調査専門委員会  
委員長 西原 雅宏

禁 無 断 転 載

2014 年度「ビジネス機器関連技術調査報告書」“はじめに”部

発行 2015 年 6 月

一般社団法人 ビジネス機械・情報システム産業協会 (JBMIA)

技術委員会 技術調査専門委員会

〒108-0073 東京都港区三田三丁目 4 番 10 号リーラヒジリザカ 7 階

電話 03-6809-5010(代表) / FAX 03-3451-1770